



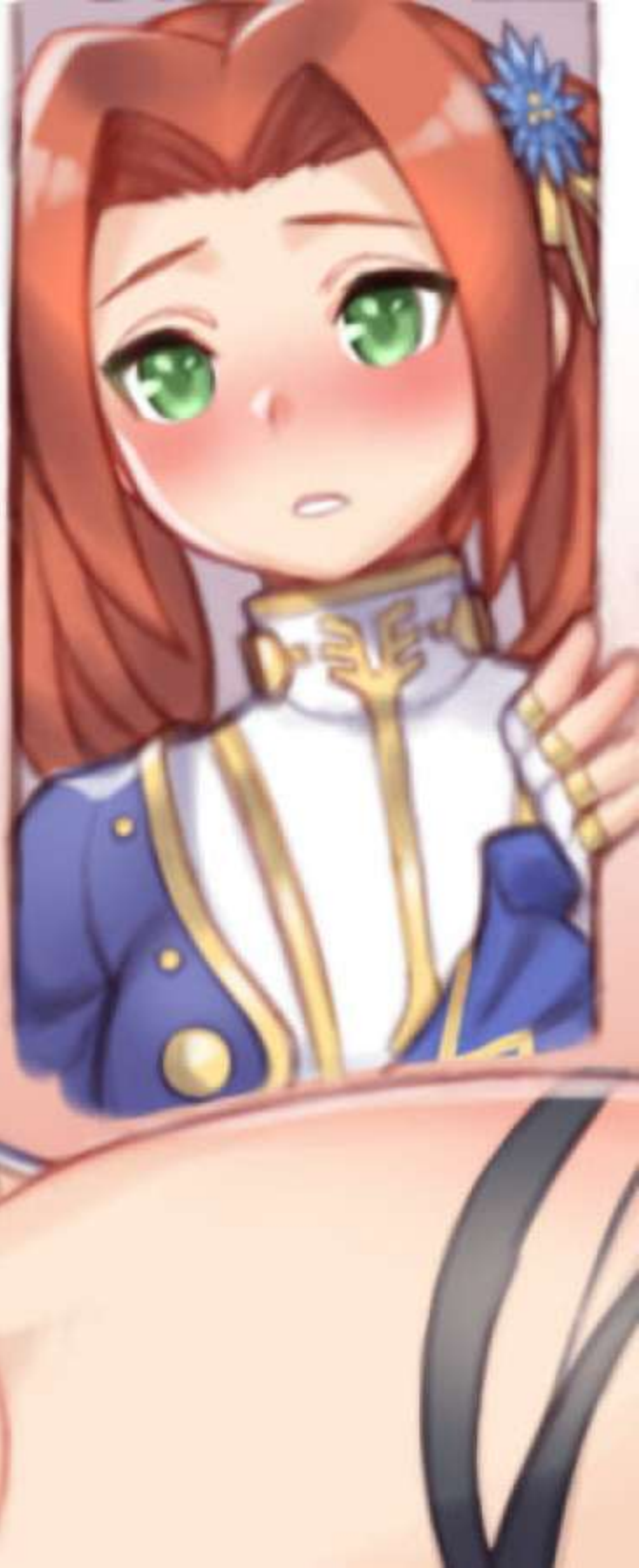


ベルベットが部屋から出ていなくて
中から溜息が…？

…もう、宿の部屋なのに
またお掃除でもしてるんですよ
私が行って手伝ってきますから
ライフイセットは先にみんなと
夕飯を食べていてください

——
ベルベット、私です
入ってもいいですか？

……良いわよ。入って……



すっぴん

もうそんなに固くして…

はあ…んっ…!!

宿まですつと我慢してたけど

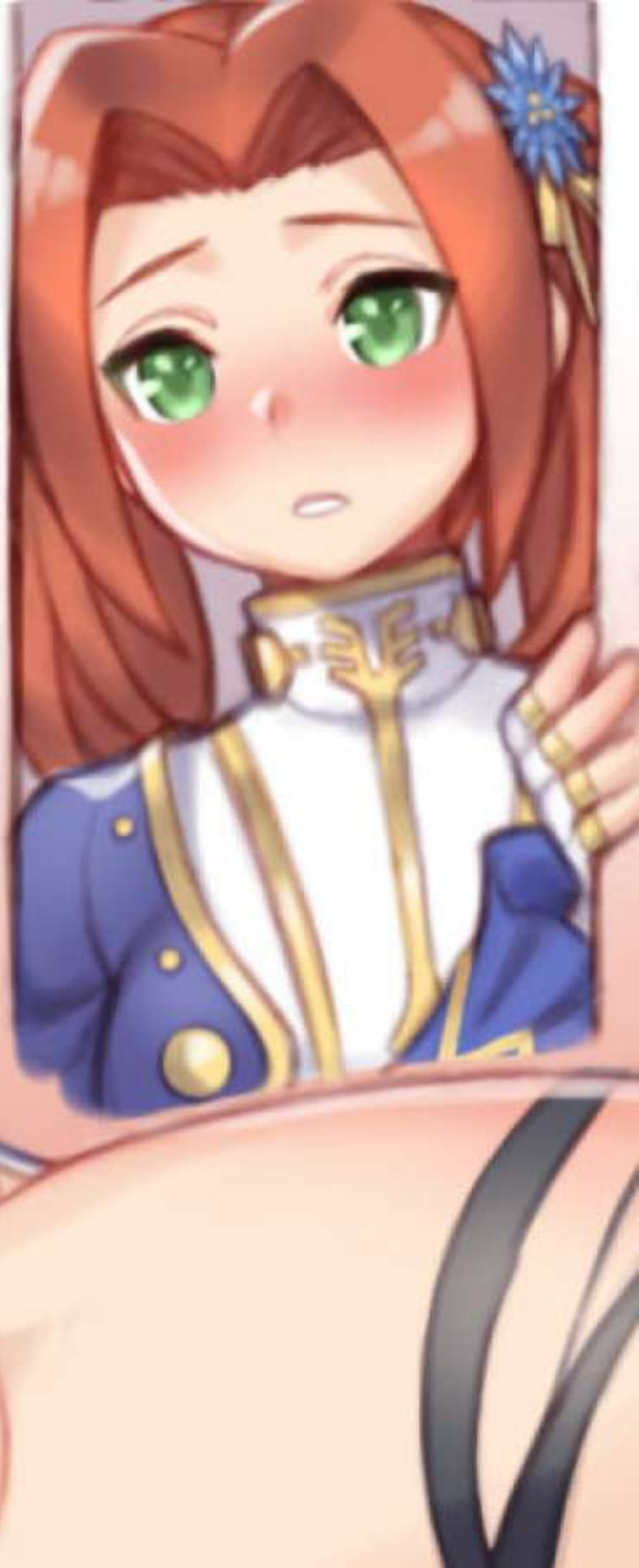
もう駄目…

早く出さないと

おかしくなる…



ニコには私とあなたしか
いませんから我慢しないで
イッてください



う……くう……出る……
お○んちんから
出る……はああ……っ!!



わ……いっぱい出ましたね(気持ちよさそう)
……でもまだ全然足りないでしょう？
私も……実のところもう我慢が……
分かってる……あんたも脱ぎなさい

ある日突然
私とベルベットになぜか
お〇んちんが生えてしまいました

それだけでも一大事なのに
定期的にしこいて処理しないとがちがちに勃ち上がって
頭の中も射精のことではいっぱいになってしまっくんです

お互い誰にも言えず隠していましたが
女同士同寮で宿に泊まれば
バレてしまっくのも時間の問題で……



最初は2人とも

自分で自分を慰めるだけだったのですが

射精の欲求に支配されて

理性が保てなかったせいもあるでしょう

お互い行為がエスカレートして……

男性との行為もまたなのに

気が付けばお互いのお○んちんを

お○んこで受け入れていました



ああ…あたし
エレノアの中に出しちゃった…
これがセックス…

精液まで注ぎ込まれて…
お腹の奥がきゅんきゅんして
おさまらない…





それから何度も2人で「射精処理」を繰り返して
今ではお互いの精液を
上と下両方の口で飲み込むことにも
抵抗がありません。恥ずかしさはあるけど…



だから…ベルベットとはその場の勢いといっつか
胸がこんなドキドキするのも
羞恥とか気持ちいいのとかを
何かと錯覚してるんです！…多分

そう…何度も出し挿れして…

あたしの膣内で…あなたのお○んちん
思い切りしごきなさい…

もう…中出ししたいなら

我慢しないでいいけど
あたしもちゃんと満足させて…ふっ…

ベスケットのお○んちん

きゅんきゅんに締め付けてきて…

私…またすぐ射精しちゃいます



エレノア、そこいいの…
奥まで来て…突いて…
一緒にイッって…イ…く…

あ…っ…うああ…んっ…
あああ…く…

ああ…わたし…
…う…さ…
中…イ…



——ふうふう

そろそろ盛り上がって来た所で
種明かしでもしようかの

あやしい魔女の秘薬で

あわれな魔王と対魔士に

いちもつを生やした張本人は

このわしじゃあー!!

…って

なんじゃのり!

唐突に脱がすでない!

うん、まあ知ってたわ

こんないたずらをするのは
マギルウしか思いつきませんからね

いいからあんたもこっち来て
付き合いなさい



うあつ…あツ…あつ

ちつとは優しくせんか…

ちよっ、そこ…握るでない…!

小さくて…

本当は愛撫してほしいのに

皮の中で意固地に縮こまってる…

あんたらしいお〇んちんね

ひあ…っ!

先っぽ弄るなあ…

皮もむいたら駄目じゃあ…!

最初は悪ふざけだったけど

あたしとエレノアを見てるうちに

こっぴどく混ざりたくなった…

…そんなとこでしよう?



ち…ちがう…違わい！
わしはそんな事…ああつ！

んっ…急に締め付けてきて…
膣内に出すわよ
受け止めなさい…っ

や…んああツ！
ベルベットの熱いせいえき…
びゅーびゅー入ってくるのじゃあ…！！

何にしても薬の効果が切れるまで
射精しまくるしかないんでしょ？
責任取ってもらおうわよ

私もそろそろ
仲間に入れてください…ね？

ひゃ…！やめ…！
両方同時になんぞ挿れたら…
壊れるう…！！



お〇んことおしり…
交互にゴリゴリ来る…!!
こんなのおかしくなる…っ

あ…んっ…もう…

締め付けすしっ…

千切れちゃう…!!

あたしもエレノアも…んっ
いっぱいお〇んちんで擦って
たっぷり出してあげるから
いきなさい…マギルウ…!!

ひっ…っ…わね…
こわれりゅっ…
あっ…あぁっ…



はあ…はあ…

出したり出されたり何発も…
無茶させよって…

うふふ…元はあなたのせい

ですから。でもすごく

気持ちよかったですよね…

う…(それは否定せんが…)

まったく…あなたの薬の効果

しつこすぎるのよ

お〇んちんが無くなるまで

付き合ってもらおうからね



































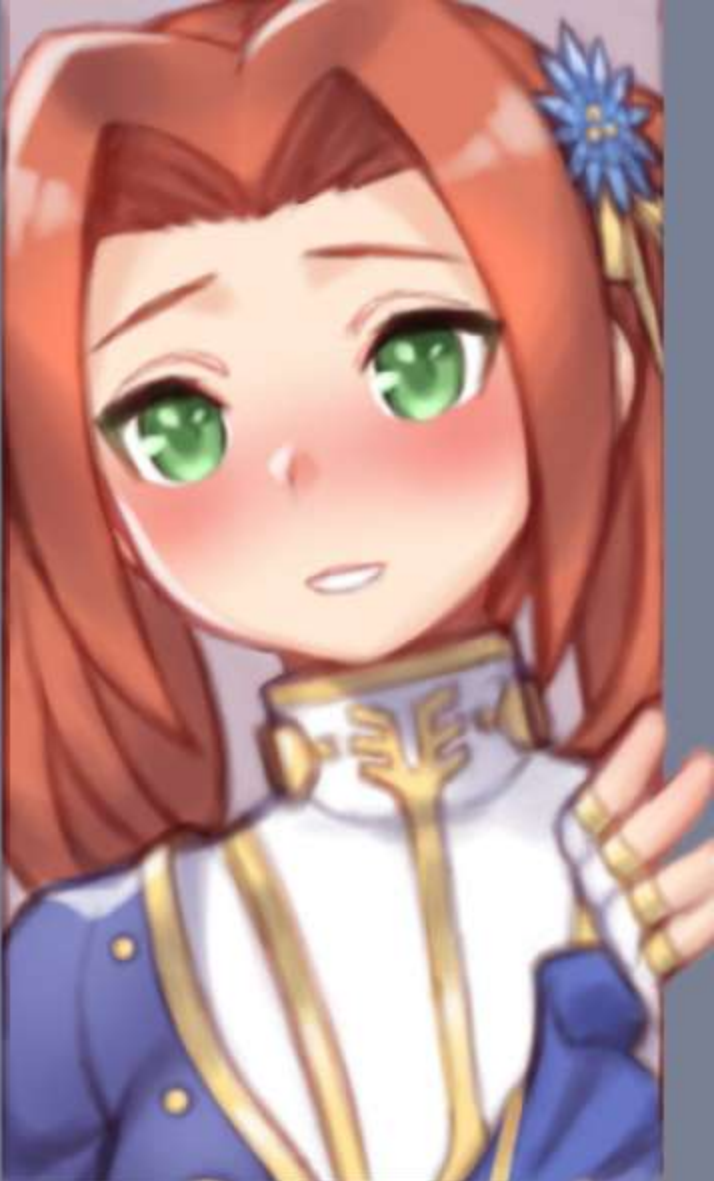












ベルベットが部屋から出ていなくて
中から溜息が…？

…もう、宿の部屋なのに
またお掃除でもしてるんですよ
私が行って手伝ってきますから
ライフイセットは先にみんななど
夕飯を食べていてください

——
ベルベット、私です
入ってもいいですか？

………
良いわよ。入って……



すっぴん

もうそんなに固くして…

はあ…んっ…!!

宿まですっぴんと我慢してたけど

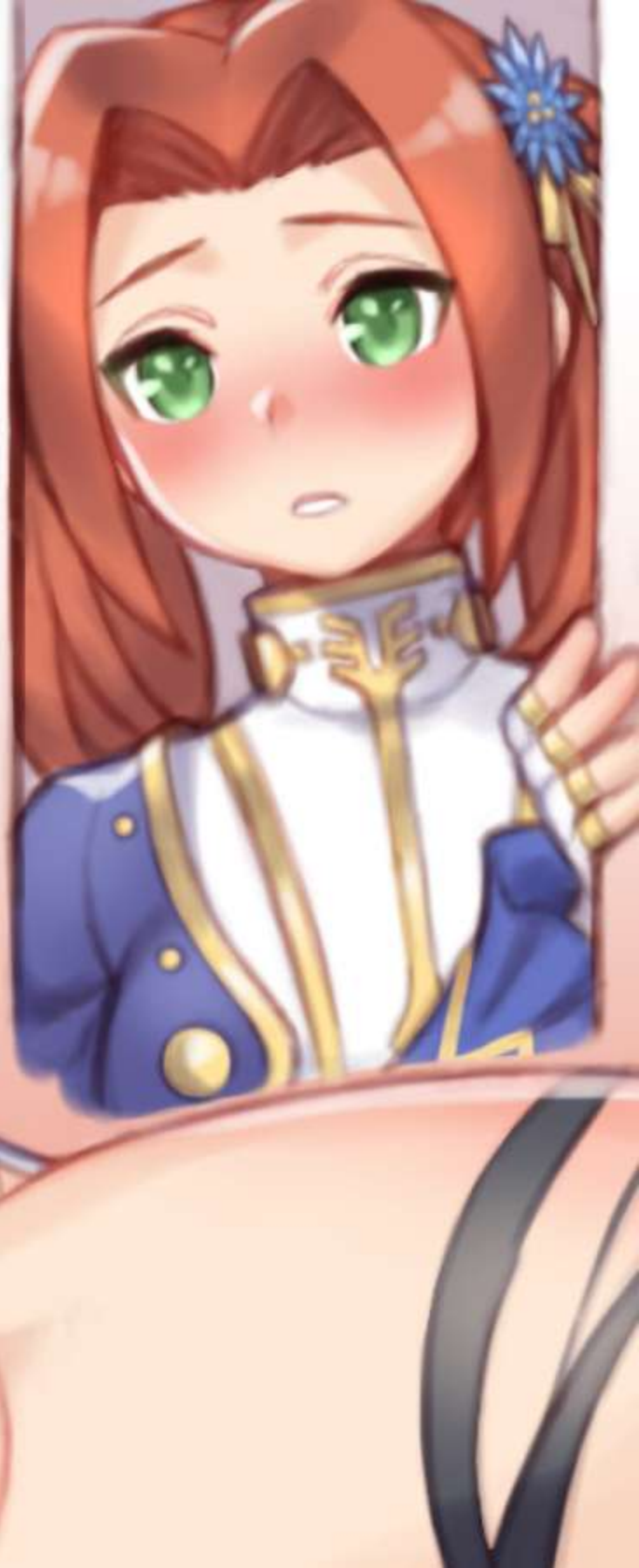
もう駄目…

早く出さないと

おかしくなる…



ニコには私とあなたしか
いませんから我慢しないで
イッてください



う……くう……出る……
お○んちんから
出る……！はああ……っ！！



わ……いっぱい出ましたね(気持ちよさそう)
……でもまだ全然足りないでしょう？
私も……実のところもう我慢が……
分かってる……あんたも脱ぎなさい

ある日突然
私とベルベットになぜか
お〇んちゃんが生えてしまいました

それだけでも一大事なのに
定期的にしこいて処理しないとがちがちに勃起上がって
頭の中も射精のことではいっぱいになってしまっくんです

お互い誰にも言えず隠していましたが
女同士同室で宿に泊まれば
バレてしまっのも時間の問題で……



最初は2人とも

自分で自分を慰めるだけだったのですが

射精の欲求に支配されて

理性が保てなかったせいもあるでしょう



お互い行為がエスカレートして...

男性との行為もまだなのに

気が付けばお互いのお〇んちんを

お〇んこで受け入れていました

ああ…あたし
エレノアの中に出しちゃった…
これがセックス…

精液まで注ぎ込まれて…
お腹の奥がきゅんきゅんして
おさまらない…





それから何度も2人で「射精処理」を繰り返して
今ではお互いの精液を
上と下両方の口で飲み込むことも
抵抗がありません。恥ずかしさはあるけど...



だから…ベルベットとはその場の勢いどらっか
胸がこんなドキドキするのも
羞恥とか気持ちいいのとかを
何かと錯覚してるんです！…多分

そう…何度も出し挿れして…

あたしの膣内で…あんなのお○んちん
思い切りしごきなさい…

もう…中出ししたいなら

我慢しなくていいけど
あたしもちゃんと満足させて…よう…

ベルベットのお○んちん

きゆうきゆうに締め付けてきて…

私…またすぐ射精しちゃいそうです



エレノア、そっぴいの…
奥まで来て…突いて…
一緒にイッって…いっく…

あ…っ…うあぁ…んっ…
あああ…くっ…

ああ…わたし…
…っ…
中でイッちやいます…



——ふうふう

そろそろ盛り上がって来た所で
種明かしでもしようかの

あやしい魔女の秘薬で

あわれな魔王と対魔士に

いちもつを生やした張本人は

このわしじゃあー!!

…って

なんじゃの?!

唐突に脱がすでない!

うん、まあ知ってたわ

こんないたずらをするのは
マギルウしか思いつきませんからね
いいからあんたもこっち来て
付き合いなさい

うあつ…あツ…あつ

ちつとは優しくせんか…

ちよつ、そこ…握るでない…!!

小さくて…

本当は愛撫してほしいんですけど仕方ないのに

皮の中で意固地に縮こまってる…

あんたらしいお〇んちんね

ひあ…っ!

先っぽ弄るなあ…

皮もむいたら駄目じゃあ…!!

最初は悪ふざけだったけど

あたしとエレノアを見てるうちに

こっぴどく混ざりたくなった…

…そんなとこでしよう?





ち…ちがう…違わい！
わしはそんな事…ああつ！

んっ…急に締め付けてきて…
膣内に出すわよ
受け止めなさい…っ

や…んああッ！
ベルベットの熱いせいえき…
びゅーびゅー入ってくるのじゃあ…！！

何にしても薬の効果が切れるまで
射精してしまうしかないんでしょ？
責任取ってもらおうわよ

私もそろそろ
仲間に入れてください…ね？

ひゃ…！やめ…！
両方同時になんぞ挿れたら…
壊れるう…！！



お〇んことおしり…

交互にゴリゴリ来る…!!

こんなのおかしくなる…っ

あ…んっ…もう…

締め付けすいっ…

干切れちゃう…!!

あたしもエレノアも…んっ

いっぱいお〇んちんで擦って

たっぷり出してあげるから

いきなさい…マギルウ…!!

ひら…っ…わかれ…

こわれりゆう…

あっ…あぁ…っ…

はあ…はあ…

出したり出されたり何発も…
無茶させよって…

うふふ…元はあなたのせい

ですから。でもすごく

気持ちよかったですよね…

う…(それは否定せんが…)

まったく…あんたの薬の効果

しつこすぎるのよ

お〇んちんが無くなるまで

付き合ってもらおうからね



































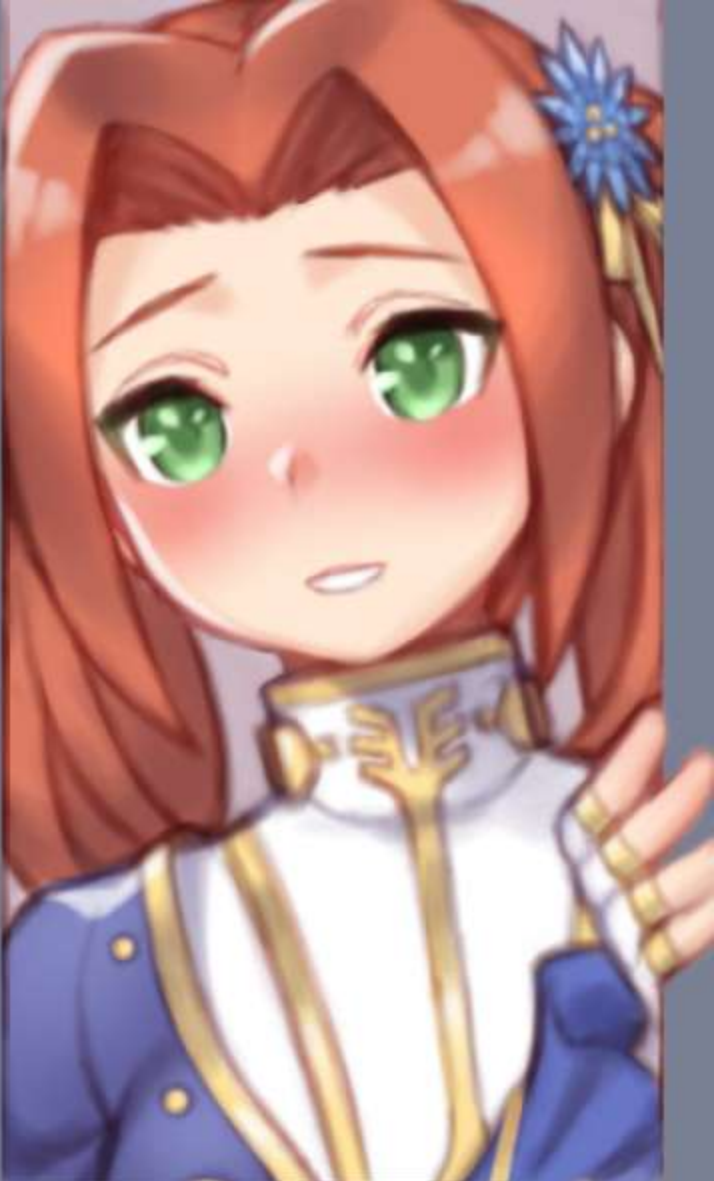










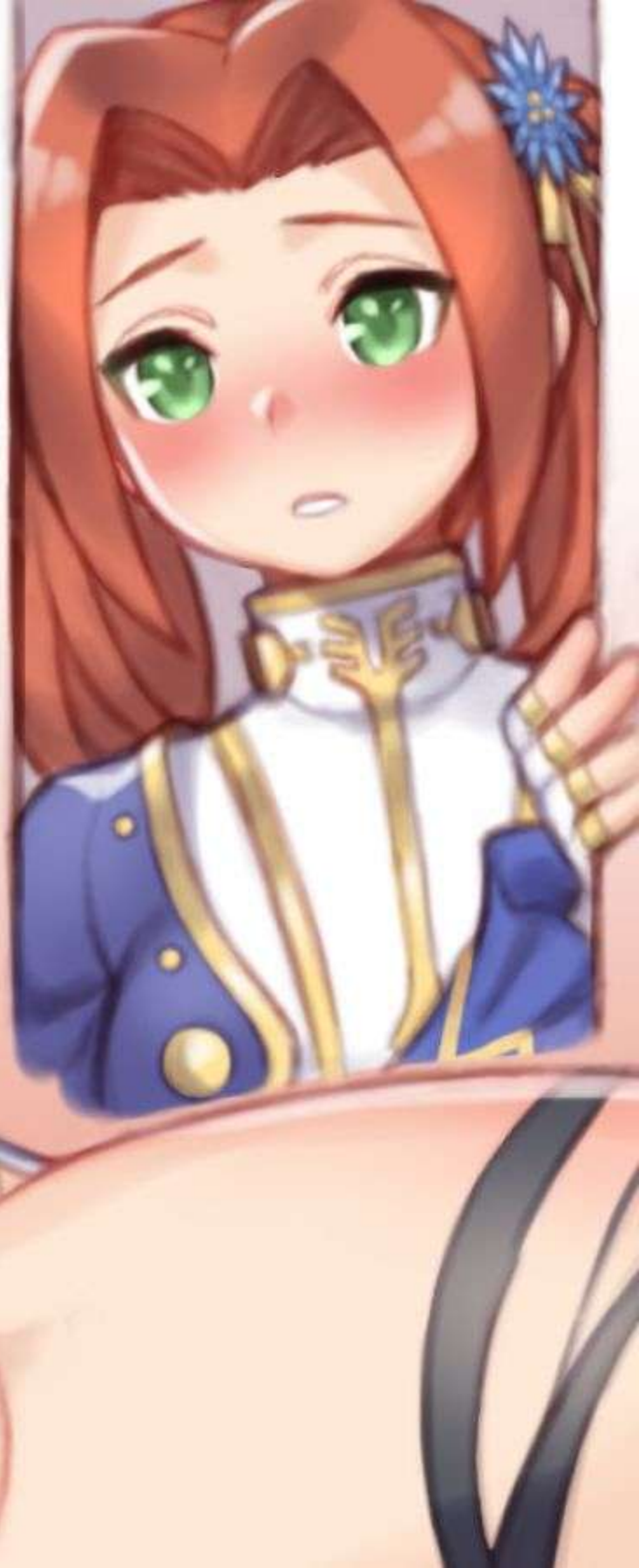


ベルベットが部屋から出ていなくて
中から溜息が…？

…もう、宿の部屋なのに
またお掃除でもしてるんですよ
私が行って手伝ってきますから
ライフイセットは先にみんななど
夕飯を食べていてください

——
ベルベット、私です
入ってもいいですか？

………
良いわよ。入って……



すっぴん

もうそんなに固くして…

はあ…んっ…!!

宿まですっつと我慢してたけど

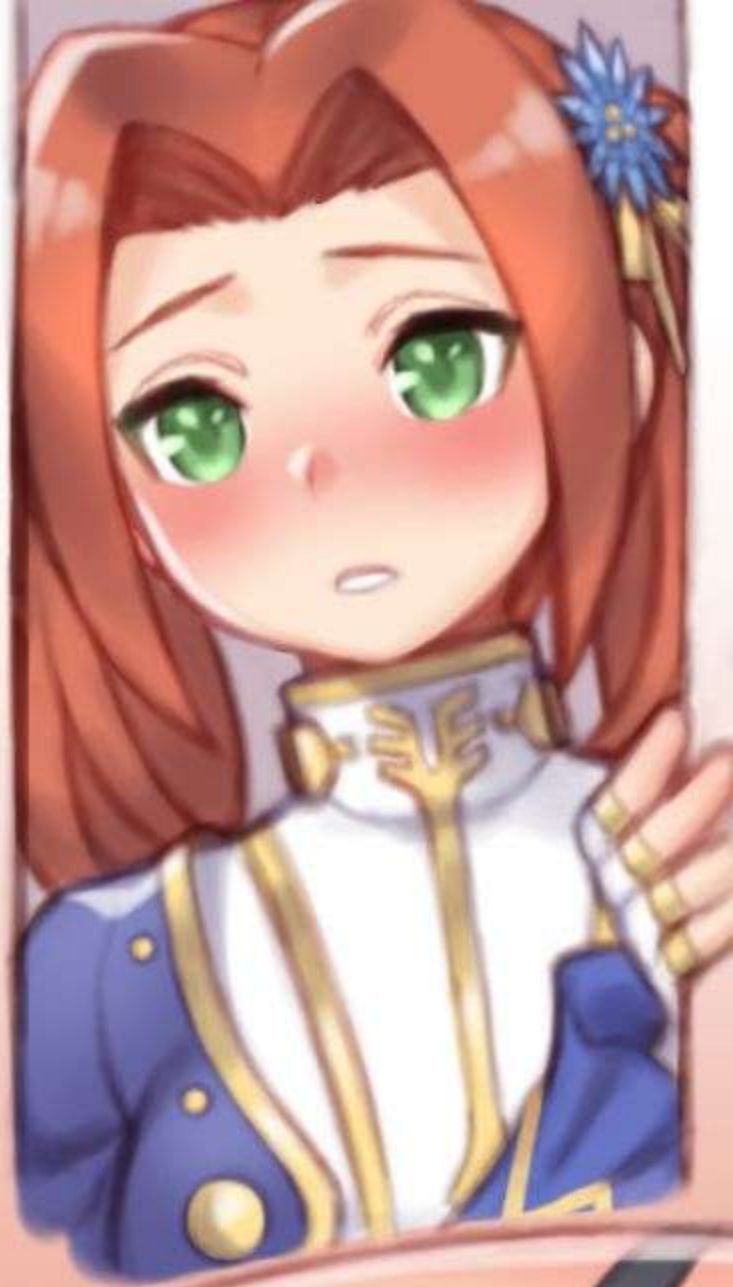
もう駄目…

早く出さないと

おかしくなる…



ニコには私とあなたしか
いませんから我慢しないで
イッてください



う……くう……出る……
お○んちんから
出る……！はああ……っ！



わ……いっぱい出ましたね(気持ちよさそう)
……でもまだ全然足りないでしょう？
私も……実のところもう我慢が……
分かってる……あんたも脱ぎなさい

ある日突然
私とベルベットになせが
お〇んちゃんが生えてしまいました

それだけでも一大事なのに
定期的にしこいて処理しないとがちがちに勃起上がって
頭の中も射精のことではいっぱいになってしまっんです

お互い誰にも言えず隠していましたが
女同士同室で宿に泊まれば
バレてしまっのも時間の問題で…



最初は2人とも

自分で自分を慰めるだけだったのですが

射精の欲求に支配されて

理性が保てなかったせいもあるでしょう



お互い行為がエスカレートして...

男性との行為もまだなのに

気が付けばお互いのお〇んちんを

お〇んこで受け入れていました

ああ…あたし
エレノアの中に出しちゃった…
これがセックス…

精液まで注ぎ込まれて…
お腹の奥がきゅんきゅんして
おさまらない…





それから何度も2人で「射精処理」を繰り返して
今ではお互いの精液を
上と下両方の口で飲み込むことも
抵抗がありません。恥ずかしさはあるけど...



だから…ベルベットはその場の勢いでっか
胸がこんなドキドキするのも
羞恥とか気持ちいいのとかを
何かと錯覚してるんです！…多分

そう…何度も出し挿れして…

あたしの膣内で…あなたのお○んちん
思い切りしごきなさい…

もう…中出ししたいなら

我慢しなくていいけど
あたしもちゃんと満足させて…よう？

ベルベットのお○んちん

きゆうきゆうに締め付けてきて…

私…またすぐ射精しちゃいそうです



エレノア、そっぴいの…
奥まで来て…突いて…
一緒にイッって…イっく…

あ…っ…うあぁ…んっ…
あああ…っく…

ああ…わたし…
…っ…
中でイッちやいます…



——ふうふう

そろそろ盛り上がって来た所で
種明かしでもしようかの

あやしい魔女の秘薬で

あわれな魔王と対魔士に

いちもつを生やした張本人は

このわしじゃあー!!

…って

なんじゃの?!

唐突に脱がすでない!

うん、まあ知ってたわ

こんないたずらをするのは
マギルウしか思いつきませんからね

いいからあんたもこっち来て
付き合いなさい

うあつ…あツ…あつ

ちつとは優しくせんか…

ちよつ、そこ…握るでない…!!

小さくて…

本当は愛撫してほしくて仕方ないのに

皮の中で意固地に縮こまってる…

あんたらしいお〇んちんね

ひあ…っ!

先っぽ弄るなあ…

皮もむいたら駄目じゃあ…!!

最初は悪ふざけだったけど

あたしとエレノアを見てるうちに

こっやって混ざりたくなった…

…そんなとこでしよう?!



ち…ちがう…違わい！
わしはそんな事…ああつ！

んっ…急に締め付けてきて…
膣内に出すわよ
受け止めなさい…っ

や…んああッ！
ペルベットの熱いせいえき…
びゅーびゅー入ってくるのじゃあ…！

何にしても薬の効果が切れるまで
射精してしまうしかないんでしょ？
責任取ってもらおうわよ

私もそろそろ
仲間に入れてください…ね？

ひゃ…!!やめ…!!
両方同時になんぞ挿れたら…!!
壊れるう…!!



お〇んことおしり…
交互にゴリゴリ来る…!!
こんなのおかしくなる…っ

あ…んっ…もう…

締め付けすしっ…

干切れちゃう…!!

あたしもエレノアも…んっ
いっぱいお〇んちんで擦って
たっぷり出してあげるから
いきなさい…マギルウ…!!

ひび…っ…わかれ…
こわれりゆう…
あっ…あぁ…っ…

はあ…はあ…

出したり出されたり何発も…
無茶させよって…

うふふ…元はあなたのせい

ですから。でもすごく

気持ちよかったですよね…

う…(それは否定せんが…)

まったく…あんたの薬の効果

しつこすぎるのよ

お〇んちんが無くなるまで

付き合ってもらおうからね











































